

町内会だより 連合会だより

発行責任者
会長 升澤博也

発行所
〒034-8615
十和田市西十二番町6-1
十和田市町内会連合会

事務局
外郭団体事務局
☎(51)6783

令和4年度定時総会

十和田市町内会連合会副会長 佐々木寛一郎

令和4年度十和田市町内会連合会定時総会はJ A十和田おいらせ本店の大ホールにおいて4月26日行われました。

はじめに永年にわたって町内会活動に貢献された7町内会16名が表彰されました。

引き続き会長のあいさつ、時節柄、来賓は十和田市長お一人を迎え祝辞をいただきました。

升澤会長は「後継者不足だと嘆いてばかりられない。町連の中

に青年部を設けて若い人の意見を吸い上げて進んでいきたい」と決意表明。

市長は志道館もやっと完成し、4月1日から使われだしたので、多くの方に武道やスポーツに親しんでもらいたい。また、みち銀跡に地域交流センターを建築中だが、こちらは8月31日完成の予定。活力に満ちた十和田市でありたいと述べられました。

議事は「事業報告・決算報告」

「報告」すべてが原案どおり承認されました。

議事は「事業報告・決算報告」

会長あいさつ

若い人の声を生かせる活動を



十和田市町内会連合会
会長 升澤博也

令和4年度の活動が始まりました。各単位町内会の総会も終わりました。大きな課題として浮き彫りになっているのが後継者不足問題です。なり手がいない、若い人がいない、また1年で交替する会長も多く見られます。そして現在加入世帯数1万6千戸、加入率約70%でそれぞれの地域に住んでいても町内会に加入していない人もいます。それでも市民みんなが等しく防

役員改選では升澤博也会長の再任と2人の副会長、2人の専門部会長の入れ替えがあり、4年度事業計画案など、議案9件が承認されました。



創立50周年 記念事業について

「創立50周年記念事業」を、昨年12月に行うべく準備を進めてきました。コロナ禍により、開催を1年延期しております。

犯灯の恩恵を受け、ごみの回収もなされ、お陰でみんなが安心して生活できているのです。地域住民として自覚を持って住み続けたい「十和田市づくり」のため、今こそ行動に移すべきだと思います。環境問題、防犯対策など山積みですが、それには町連の中に青年部会を立ちあげ、いろいろ意見を出していただき進むべき方向を見出し進んでいきたいものです。

こうして待ち望んだ「創立50周年記念事業」を12月4日に行います。私たちのスローガンは「みんなが創る地域の底力」ですから、この記念事業も「みんなで作る50周年」にしましょう。ご協力とご参加をお願いします。

創立50周年記念事業

令和4年12月4日(日)

①式典

時間…10時00分～11時30分
場所…市民文化センター

②記念事業「町連ふれあいフェス」

時間…12時00分～16時00分
場所…市民文化センター
人数…500名予定

③祝賀会

時間…18時00分～20時00分
場所…サン・ロイヤルとわだ
人数…200名予定

す。今後の事業運営には若い人の声と力、そして何より大事なのが町内会加入率アップが不可欠であり安心して生活できる環境を皆で作ってあげていくことが協働のまちづくりであると思えます。

部会の動き

総務部会

部会長 太田 薫

「各事業への取り組みは」

総務部会では、総会、理事会、市への要望活動、役員研修、会長と語る会等々、例年の案件を充実した内容で執り行っています。

単位町内会最大の関心事として、町内会の要望回答に関する「市と町内会との懇談会」は昨年度、コロナ禍で急遽延期となりましたが、今年度はコロナ感染予防対策を充分にとりながら4会場で開催し、町内会員の声を聞き町連活動に生かしていきます。

「町連だより」については、アイデア、情報等を集め充実度を高め、誰もが読んでみたくなるような紙面構成に心がけていきます。

また、創立50周年記念事業ですが、昨年から延期になっていた12月開催の記念事業の成功に向けて、記念事業実行委員会とともに総力を挙げて取り組む覚悟です。



総務部会

交通安全福祉部会

部会長 舩甚 英文

今年度の重点目標は、信号機のない横断歩道での歩行者優先についての呼びかけです。車が一時停止する割合が、青森県は全国ワースト3位です。市民を交通事故から守るため交通安全運動を強力に展開いたします。

また、本格的な高齢化社会の到来に備えて、人々が安心して暮らしていける社会環境の構築を図ります。安全運転5則を掲げます。

- ① 安全速度を守る
- ② カーブの手前でスピードを落とす
- ③ 交差点では必ず安全を確認する
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤ 飲酒運転は絶対にしない

信号機のない横断歩道における歩行者優先についての呼びかけ

- ・横断歩道は歩行者優先
- ・マナーじゃなく、ルールです
- ・歩行者は「ハンド&サンクス」で安全運転
- ・渡る合図とありがとう
- ・ハンドは手をあげる
- ・手を差し出すなどで横断する意思表示を！



交通安全福祉部会

防災安全部会

部会長 土嶺 俊夫

第1回の部会を開き具体的な取り組みについて話し合いをしました。

1 犯罪防止活動の推進

警察署、防犯協会等関係機関と連携し、犯罪防止に努めます。

2 防災対策の推進

9月に行われる県の防災訓練へ参加し、防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図ります。

3 「防災士」取得について

地域自治体など公的な組織やボランティアの人達と協働して活動するための防災士の資格の取得を目指します。

4 「地域密着型防災訓練」実施について

今年度は規模を縮小して赤沼町内会で8月21日に実施します。5 防災学習「いざという時の応急手当」実施について

他団体と一緒に、将来起こりうる自然災害についての正しい知識を身につけ、自ら考えて判断し、危険から身を守るための1つとして研修を行います。

「今年度の活動」
 部会名が大変わかりやすい、環境衛生となり2年目となります。早速5月28日にマリーゴールドやナデシコの色鮮やかで生育の良い苗を82町内会に配布することができとても喜ばれました。

今年新たに「まちなか美化活動」を7月23日に一般市民や外郭団体の協力を得て、旧国道を挟み三路線を清掃、草とりをして市の中心部の美化に取り組みます。

「ごみ収集箱」に対する助成は例年どおり実施します。緊急性を

環境衛生部会

部長 成田 誠



防災安全部会

要する希望があった場合にも柔軟に対応したいと思っております。上坂副会長と協力し、各町内会での色々な活動を参考にしながら部会を盛り上げていきますので、よろしく願います。



花苗の配布のようす



環境衛生部会

北ブロック

ちとせ小学区 上平団地町内会

会長 杉山 正夫

私たちの町内会はちとせ小学校の西側寄りにあり、市営住宅、県営住宅、一般住宅と合わせて98世帯あります。

町内会が出来て今年で47年になります。ちとせ小学校も今年50周年を迎えるそうで、ともに歩んできたように思われます。

最初のころは団地にも子どもが多く、ちとせ小学校の卒業生も多数います。当時は行事があるとたくさんの方が集まり、それはそれは賑やかだったそうです。



しかし近年は少子高齢化が進み子ども会も思うように活動できない状態になり、一時休止と言ったところでしょうか。

子ども会中心で行っていた廃品回収も町内会役員でやっている状態でしたが、少しでも負担を減らそうと次のような取り組みをしています。

従来は会員の皆さんに集める日お知らせ、玄関前に出してもらい1軒1軒回収しながら回っていましたが、新たに回収場所の小屋を会員に知らせ、各自で持参してもらうことにしました。

今では自主的に行動するようになり、これからも皆で知恵と力を出し合い進んでいきたいものです。



役員紹介 ～ なりたかった職業 ～



副会長
上坂 広

板前さん
父が肉料理が上手だったので、自分も憧れた。



副会長
佐々木 寛一郎

プロ野球選手
お金がたくさんほしかったので、プロ野球選手が一番だと思った。



副会長
立崎 享一

豪華客船の船長
世界一周を優雅に旅行したかった。



会長
升澤 博也

マジシャン
見えない世界へ挑戦したかった。



交通安全福祉部会長
舩 甚 英 文

飛行機の操縦士
しかし色弱者はダメだと分かり断念。



総務部会長
太田 薫

国家公務員・外務省
特段理由は無し、中学生のころの夢でした。



会 計
川 上 文 男

大 工
自分で建てた家で生活したかった。



副会長
大 巻 義 治

パイロット
日本を守る戦闘機のパイロットになりたかった。



監 事
松 田 三 雄

手に職を持つこと
何をやっても食って行けることをモットーに生きて来ました。



監 事
丸 慶 一

観光バスの運転手
全国の観光地めぐりができる。



環境衛生部会長
成 田 誠

アナウンサー
なんでもござれで人情家の徳光和夫に憧れました。



防災安全部会長
土 嶺 俊 夫

事件記者
中学生当時テレビを見て憧れていました。

編集後記

「連合会だより」をお届けいたします。
新年度も始まり升澤会長からの抱負と各部会の実践活動。また今年には創立50周年記念事業が予定されており掲載いたしました。

役員紹介の中で本人がなりたかった職業を載せました。皆様も子どもの頃を懐かしく思い出していただければ嬉しいです。
今回、編集委員の半数が変わりましたが、町内会員の皆様と一緒に、より一層親しまれる「連合会だより」を作っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。
(佐々木)

- * 編集委員長 佐々木 保信
 - * 副編集委員長 塚野 端順子
 - * 編集委員 福沢 周治
 - * 編集委員 起田 洋一
 - * 顧問 太田 薫
- 最後に外郭団体職員を紹介します。



外郭団体の職員